

生 き が い

施策別 行政サービス成果表

視点	03 生きがい		H25	H26	H27	H28	H29	合計
政策	06 育つ	コスト 合計	3,044,231千円	3,102,186千円				6,146,417千円
施策	31 子どもの健やかな育ちを実現します							

【事業・コスト一覧】

事業名	26年度				担当課
	事業費	職員人件費	公債費	合計	
子ども・子育て支援事業計画策定・管理事業	2,523千円	34,692千円	0千円	37,215千円	こども未来部 こども・若者政策課
留守家庭児童育成クラブ事業	167,008千円	8,673千円	14,109千円	189,790千円	教育推進部 地域こども支援課
留守家庭児童育成クラブ施設整備事業	42,637千円	0千円	0千円	42,637千円	教育推進部 地域こども支援課
保育所運営事業	1,636,532千円	949,290千円	10,582千円	2,596,404千円	こども未来部 こども育成課
保育所維持管理事業	5,074千円	0千円	213千円	5,287千円	こども未来部 こども育成課
地域保育園支援事業	16,713千円	0千円	0千円	16,713千円	こども未来部 こども育成課
認定こども園支援事業	175,564千円	8,673千円	126千円	184,363千円	こども未来部 こども育成課
幼稚園備品整備事業	2,365千円	0千円	0千円	2,365千円	こども未来部 こども育成課
幼児健康管理事業	7,379千円	0千円	0千円	7,379千円	こども未来部 こども育成課
幼稚園施設維持管理事業	11,360千円	8,673千円	0千円	20,033千円	こども未来部 施設課

【施策評価指標】

評価指標			傾向
1 「子育てがしやすいまちだ」と思う市民の割合	定義	方向性	<p>「子育てがしやすいまちだ」と思う市民の割合</p>
	実績値の評価・分析	指標値は、基準値に比べて横ばいの状況が続いている。	
	目標達成に向けた今後の課題	平成26年度に策定した「子ども・子育て計画」に掲げる各事業を着実に進め、福祉や保健、医療、教育、まちづくりなどの関連部局と連携した様々な子育て支援施策を、ニーズに沿いながら総合的に推進することが求められる。	
	担当課	こども未来部 こども・若者政策課	

評価指標			傾向
2 保育所の入所待機児童数	定義	方向性	<p>保育所の入所待機児童数</p>
	実績値の評価・分析	「保育所整備計画」による定員数を上回る整備を進めたが、それを超える保育需要の高まりにより、待機児童の解消には至っていない。	
	目標達成に向けた今後の課題	平成27年度から5年間で計画期間とする「川西市子ども・子育て計画」に基づく諸施策の着実な推進により、待機児童の解消を図る。	
	担当課	こども未来部 こども育成課	

評価指標			傾向
3 合計特殊出生率	定義	方向性	<p>合計特殊出生率</p>
	実績値の評価・分析	近年は1.2程度で推移しており、全国・県の1.4程度の数値を下回っている。 ※必要な統計が未発表なためH26は未算出	
	目標達成に向けた今後の課題	少子化を一気に解消する特効薬的な施策は無いと考えられることから、国の動向を注視しつつ、子ども・子育て環境の充実をめざし、本市に適合する様々な施策の総合的な推進を図っていく。	
	担当課	こども未来部 こども・若者政策課	

施策別 行政サービス成果表

視点	03 生きがい		H25	H26	H27	H28	H29	合計
政策	06 育つ	コスト 合計	3,753,068千円	3,870,451千円				7,623,519千円
施策	32 明るく楽しい子育てを支援します							

【事業・コスト一覧】

事業名	26年度				担当課
	事業費	職員人件費	公債費	合計	
児童館運営事業	6,822千円	8,673千円	0千円	15,495千円	市民生活部 総合センター
乳幼児等医療扶助事業	301,552千円	0千円	0千円	301,552千円	健康福祉部 医療助成・年金課
母子等医療扶助事業	45,768千円	0千円	0千円	45,768千円	健康福祉部 医療助成・年金課
子育て支援事業	66,362千円	26,019千円	0千円	92,381千円	こども未来部 子育て・家庭支援課
児童手当等支給事業	2,552,034千円	8,673千円	0千円	2,560,707千円	こども未来部 子育て・家庭支援課
ひとり親家庭支援事業	502,011千円	8,673千円	0千円	510,684千円	こども未来部 子育て・家庭支援課
子育て世帯臨時給付金給付事業	169,490千円	0千円	0千円	169,490千円	こども未来部 子育て・家庭支援課
母子保健推進事業	104,990千円	69,384千円	0千円	174,374千円	健康福祉部 健康づくり室

【施策評価指標】

評価指標				傾向
1 「子育て支援が充実している」と思う市民の割合	定義	方向性	市民実感調査より ※家族に中学生以下の子どもがいる市民が対象	<p>「子育て支援が充実している」と思う市民の割合</p>
	実績値の評価・分析		昨年度より数値は減少しているが、基準値よりは上回っており、今後も目標値に向け更に事業を充実させていく。	
	目標達成に向けた今後の課題		課の枠を超え関係部署と連携し様々な事業を実施した。特に子育て支援拠点事業では、アステ市民プラザにプレイルームを開設し、多くの市民に利用されている。今後も市民のニーズに応じて目標達成に繋げていく。	
	担当課		こども未来部 子育て・家庭支援課	

評価指標				傾向
2 乳幼児健康診査受診率	定義	方向性	(乳幼児健康診査受診者数＋未受診児のうち状況を把握した人数)÷健康診査対象者数	<p>乳幼児健康診査受診率</p>
	実績値の評価・分析		昨年度より上昇傾向にある。	
	目標達成に向けた今後の課題		今後も乳幼児健康診査を実施し、未受診児の状況把握とともに受診勧奨に努めることにより、目標達成を図りたい。	
	担当課		健康福祉部 健康づくり室	

評価指標				傾向
3 妊娠から出産及び産後の保健・医療サービスについて満足している母親の割合	定義	方向性	アンケート調査より	<p>妊娠から出産及び産後の保健・医療サービスについて満足している母親の割合</p>
	実績値の評価・分析		割合は横ばいの傾向である。	
	目標達成に向けた今後の課題		妊婦健康診査の助成事業や乳幼児健康診査等の保健サービスについては、事業の状況把握や内容の工夫等を図っていききたい。	
	担当課		健康福祉部 健康づくり室	

施策別 行政サービス成果表

評価指標				傾向										
児童扶養手当受給資格者に対する全部支給の割合	定義	方向性	各年度末現在	<p>児童扶養手当受給資格者に対する全部支給の割合</p> <table border="1"> <caption>児童扶養手当受給資格者に対する全部支給の割合</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>割合 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基準値</td> <td>56.6</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>57.5</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>55.9</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>43.7</td> </tr> </tbody> </table>	年度	割合 (%)	基準値	56.6	H25	57.5	H26	55.9	目標値	43.7
	年度	割合 (%)												
	基準値	56.6												
	H25	57.5												
H26	55.9													
目標値	43.7													
実績値の評価・分析		昨年度より微減ながら減少傾向にある。												
目標達成に向けた今後の課題		これまでの自立支援給付金事業や自立支援プログラム策定事業を活用することにより、より一層一人ひとりに寄り添った相談・支援を行う。												
担当課		こども未来部 子育て・家庭支援課												

施策別 行政サービス成果表

視点	03 生きがい		H25	H26	H27	H28	H29	合計
政策	06 育つ							
施策	33 すべての子ども・若者の逞(たくま)しい成長を社会全体で支援します	コスト合計	39,164千円	38,378千円				77,542千円

【事業・コスト一覧】

事業名	26年度				担当課
	事業費	職員人件費	公債費	合計	
青少年支援事業	11,542千円	26,019千円	0千円	37,561千円	子ども未来部 子ども・若者政策課
成人式典実施事業	817千円	0千円	0千円	817千円	子ども未来部 子ども・若者政策課

【施策評価指標】

評価指標				傾向
1 充実感を持って生きている若者の割合	定義	方向性	市民実感調査より ※29歳までの市民が対象	<p>充実感を持って生きている若者の割合</p> <p>80% 70% 60% 50% 40%</p> <p>70.5 50.0 70.0 56.5</p> <p>基準値 H25 H26 H27 H28 目標値</p>
	実績値の評価・分析	昨年度は目標値を達成したが、本年度は大幅に下回った。		
	目標達成に向けた今後の課題	10代、20代の若者が将来に希望を持ち、充実感を持って生活していくために、「川西市子ども・若者育成支援計画」に基づき施策を推進していく。		
	担当課	子ども未来部 子ども・若者政策課		

評価指標				傾向
2 名前(ニックネーム含む)を知っている近所の子ども数	定義	方向性	市民実感調査より	<p>名前(ニックネーム含む)を知っている近所の子ども数</p> <p>10人 8人 6人 4人 2人 0人</p> <p>3.1 2.9 2.8 6.0</p> <p>基準値 H25 H26 H27 H28 目標値</p>
	実績値の評価・分析	地域住民と子どものふれあいの状況を知る指標であるが、下降傾向にある。		
	目標達成に向けた今後の課題	各地域の青少年育成団体が実施する世代間交流を増やす取り組みへの支援や、地域とのつながりを深める「青少年ふれあいデー」の啓発活動を推進していく。		
	担当課	子ども未来部 子ども・若者政策課		

評価指標				傾向
3 成人式典への参加率	定義	方向性	出席した新成人の人数÷市内新成人の人数	<p>成人式典への参加率</p> <p>80% 70% 60% 50%</p> <p>63.7 65.4 62.9 70.0</p> <p>基準値 H25 H26 H27 H28 目標値</p>
	実績値の評価・分析	昨年度より参加率は下がっているが、この数年間は60%台で推移している。		
	目標達成に向けた今後の課題	現代の時流に対応しつつ、成人としての自覚を促し主体的に参加できる式典を開催し、参加率の上昇に繋げる。		
	担当課	子ども未来部 子ども・若者政策課		

施策別 行政サービス成果表

視点	03 生きがい		H25	H26	H27	H28	H29	合計
政策	07 学ぶ	コスト 合計	192,734千円	209,837千円				402,571千円
施策	34 児童・生徒の学力を向上させます							

【事業・コスト一覧】

事業名	26年度				担当課	
	事業費	職員人件費	公債費	合計		
教育情報推進事業	43,453千円	8,673千円	4,809千円	56,935千円	教育推進部	学校指導課
学校教育支援事業	20,805千円	17,346千円	0千円	38,151千円	教育推進部	学校指導課
教育研究事業	10,478千円	17,346千円	0千円	27,824千円	教育推進部	学校指導課
小学校教科書・副読本整備事業	2,296千円	0千円	0千円	2,296千円	教育推進部	学校指導課
小学校教育情報推進事業	51,725千円	0千円	0千円	51,725千円	教育推進部	学校指導課
中学校教科書・副読本整備事業	1,188千円	0千円	0千円	1,188千円	教育推進部	学校指導課
中学校教育情報推進事業	30,717千円	0千円	0千円	30,717千円	教育推進部	学校指導課
特別支援学校教育情報推進事業	1,001千円	0千円	0千円	1,001千円	教育推進部	学校指導課

【施策評価指標】

評価指標				傾向
1 「学習内容を理解している」と思う児童の割合(小学生)	定義	方向性	全国学力・学習状況調査より	<p>「学習内容を理解している」と思う児童の割合(小学生)</p>
	実績値の評価・分析		「学習内容を理解している」児童が76.5%おり、目標値達成に向け、今後も取り組みを進める。	
	目標達成に向けた今後の課題		「学習内容を理解している」児童の割合がやや下降傾向にある。学力向上にむけ、教育に関する検証改善サイクルの構築や教職員研修の充実を図り、目標値達成に努めていく。	
	担当課		教育推進部 学校指導課	

評価指標				傾向
2 「学習内容を理解している」と思う生徒の割合(中学生)	定義	方向性	全国学力・学習状況調査より	<p>「学習内容を理解している」と思う生徒の割合(中学生)</p>
	実績値の評価・分析		「学習内容を理解している」生徒が目標値を超えており、今後も、さらなる学力向上の取り組みを進めていく。	
	目標達成に向けた今後の課題		「学習内容を理解している」生徒の割合は上昇傾向にある。小学校と同様、教育に関する検証改善サイクルの構築や教職員研修の充実を図り、さらなる学力向上に努めていく。	
	担当課		教育推進部 学校指導課	

評価指標				傾向
3 児童・生徒にICT活用を指導できる教員の割合	定義	方向性	文部科学省実態調査より	<p>児童・生徒にICT活用を指導できる教員の割合</p>
	実績値の評価・分析		微増ではあるが、児童・生徒にICT活用を指導できる教員の割合は増えてきている。今後も、目標達成に向けて取り組みを進めていく。	
	目標達成に向けた今後の課題		教育の情報化出前研修の充実を図るとともに、教育の情報化推進研究事業での研究成果を広く知らせていき、さらなるICT活用を指導できる教員の割合の向上をめざす。	
	担当課		教育推進部 学校指導課	

施策別 行政サービス成果表

評価指標				傾向														
4 個別の教育支援計画作成の進捗度	定義	方向性	LD・ADHD・高機能自閉症等の子どもへの学校対応到達度	<p>個別の教育支援計画作成の進捗度</p> <table border="1"> <caption>個別の教育支援計画作成の進捗度</caption> <thead> <tr> <th>年次</th> <th>進捗率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基準値</td> <td>11.9</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>45.0</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>77.4</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>100.0</td> </tr> </tbody> </table>	年次	進捗率 (%)	基準値	11.9	H25	45.0	H26	77.4	H27	-	H28	-	目標値	100.0
	年次	進捗率 (%)																
	基準値	11.9																
	H25	45.0																
H26	77.4																	
H27	-																	
H28	-																	
目標値	100.0																	
実績値の評価・分析		通常学級に在籍するLD・ADHD・高機能自閉症等の特別な支援を必要とする児童生徒は、年々増加傾向にある。																
目標達成に向けた今後の課題		児童生徒に対しては、保護者の了解を得て、個別の教育支援計画作成し、一人ひとりの教育的ニーズを把握し、きめ細かく適切な教育的支援を行うことに努めていく。																
担当課		教育推進部 教育相談センター																

施策別 行政サービス成果表

視点	03 生きがい		H25	H26	H27	H28	H29	合計
政策	07 学ぶ	コスト 合計	164,291千円	140,587千円				304,878千円
施策	35 ころ豊かな児童・生徒を育みます							

【事業・コスト一覧】

事業名	26年度				担当課
	事業費	職員人件費	公債費	合計	
教育広報発行事業	921千円	0千円	0千円	921千円	こども未来部 教育総務課
学校・地域連携推進事業	969千円	0千円	0千円	969千円	教育推進部 学校指導課
青少年育成事業	12,693千円	8,673千円	0千円	21,366千円	教育推進部 地域こども支援課
学校人権教育推進事業	1,585千円	8,673千円	0千円	10,258千円	教育推進部 学校指導課
生徒指導支援事業	227千円	8,673千円	0千円	8,900千円	教育推進部 生徒指導支援課
適応教室運営事業	19,533千円	0千円	0千円	19,533千円	教育推進部 教育相談センター
小学校体験活動事業	31,493千円	8,673千円	0千円	40,166千円	教育推進部 生徒指導支援課
小学校教育支援事業	4,188千円	0千円	0千円	4,188千円	教育推進部 学校指導課
中学校教育支援事業	13,783千円	8,673千円	0千円	22,456千円	教育推進部 生徒指導支援課
丹波少年自然の家運営事業	11,712千円	0千円	0千円	11,712千円	教育推進部 生徒指導支援課
子ども議会実施事業	118千円	0千円	0千円	118千円	教育推進部 学校指導課

【施策評価指標】

評価指標				傾向
「子どもの安全・安心を守る取り組みが行われている」と思う保護者の割合 1	定義	方向性	保護者を対象とした実感調査より	「子どもの安全・安心を守る取り組みが行われている」と思う保護者の割合
	実績値の評価・分析		不審者等の連絡があれば、地域と連携して巡回パトロールを行ったため、アンケートの数値は上昇傾向にある。	
	目標達成に向けた今後の課題		青少年センターが使用する公用車(青色回転灯装備車両)による巡回パトロールを行い、児童・生徒の安全確保・広報啓発の充実を図る。巡回パトロールが子どもや市民の目に触れ、児童・生徒の安心につながるように努める。	
	担当課		教育推進部 地域こども支援課	

評価指標				傾向
「学校に行くことが楽しい」と思う子どもの割合(小学生) 2	定義	方向性	児童の実感調査より	「学校に行くことが楽しい」と思う子どもの割合(小学生)
	実績値の評価・分析		児童の実感調査は隔年実施のため、平成26年度は実績値はありません。	
	目標達成に向けた今後の課題		学校に行くのが楽しいと感じている児童の割合は増加傾向にある。今後も学力面・友人関係面・教育的環境の整備面等での取り組みを進め、児童がいきいきと学校生活を送ることができるような学校経営をもとに学級経営を行い、目標値達成に努めていく。	
	担当課		教育推進部 学校指導課	

施策別 行政サービス成果表

評価指標				傾向								
3 「学校に行くことが楽しい」と思う子どもの割合 (中学生)	定義	方向性	生徒の実感調査より	<p>「学校に行くことが楽しい」と思う子どもの割合 (中学生)</p> <table border="1"> <caption>「学校に行くことが楽しい」と思う子どもの割合 (中学生)</caption> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>割合 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基準値</td> <td>72.0</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>80.0</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>80.0</td> </tr> </tbody> </table>	項目	割合 (%)	基準値	72.0	H25	80.0	目標値	80.0
	項目	割合 (%)										
	基準値	72.0										
	H25	80.0										
目標値	80.0											
実績値の評価・分析	児童の実感調査は隔年実施のため、平成26年度は実績値はありません。											
目標達成に向けた今後の課題	学校に行くのが楽しいと感じている生徒の割合は増加傾向にある。今後も学力面・友人関係面・教育的環境の整備面等での取り組みを進め、児童がいきいきと学校生活を送ることができるような学校経営をもとに学級経営を行い、目標値達成に努めていく。											
担当課	教育推進部 学校指導課											

評価指標				傾向										
4 「トライやる・ウィークの一週間が充実していた」と思う生徒の割合	定義	方向性	生徒アンケートより	<p>「トライやる・ウィークの一週間が充実していた」と思う生徒の割合</p> <table border="1"> <caption>「トライやる・ウィークの一週間が充実していた」と思う生徒の割合</caption> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>割合 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基準値</td> <td>84.0</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>86.7</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>89.2</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>90.0</td> </tr> </tbody> </table>	項目	割合 (%)	基準値	84.0	H25	86.7	H26	89.2	目標値	90.0
	項目	割合 (%)												
	基準値	84.0												
	H25	86.7												
H26	89.2													
目標値	90.0													
実績値の評価・分析	トライやる・ウィークについては生徒は概ね充実したと感じている。													
目標達成に向けた今後の課題	体験した内容を個人、学級、学年でしっかりと振り返り、そこで得た成果を学校だけでなく、家庭の中で交流していくことが大切である。毎年交流することによって、社会の中で活かしていくことが重要である。													
担当課	教育推進部 生徒指導支援課													

評価指標				傾向										
5 「小学校体験活動が充実していた」と思う児童の割合	定義	方向性	児童アンケートより	<p>「小学校体験活動が充実していた」と思う児童の割合</p> <table border="1"> <caption>「小学校体験活動が充実していた」と思う児童の割合</caption> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>割合 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基準値</td> <td>97.3</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>99.3</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>99.6</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>100.0</td> </tr> </tbody> </table>	項目	割合 (%)	基準値	97.3	H25	99.3	H26	99.6	目標値	100.0
	項目	割合 (%)												
	基準値	97.3												
	H25	99.3												
H26	99.6													
目標値	100.0													
実績値の評価・分析	小学校体験活動については、児童は概ね充実したと感じている。													
目標達成に向けた今後の課題	体験をとおして学んだことを振り返り、交流することで、子どもたちが自らの成長を実感することが重要である。支援者への感謝の心を育むとともに、学習の成果を地域等へ発信していくことが必要である。													
担当課	教育推進部 生徒指導支援課													

施策別 行政サービス成果表

視点	03 生きがい		H25	H26	H27	H28	H29	合計
政策	07 学ぶ	コスト 合計	441,351千円	494,115千円				935,466千円
施策	36 誰もが等しく学べるよう支援します							

【事業・コスト一覧】

事業名	26年度				担当課
	事業費	職員人件費	公債費	合計	
学校教育振興団体補助事業	3,069千円	0千円	0千円	3,069千円	こども未来部 こども育成課
就学支援事業	362,437千円	26,019千円	0千円	388,456千円	こども未来部 こども育成課
学校教育管理事業	26,378千円	17,346千円	0千円	43,724千円	教育推進部 学校指導課
相談事業	25,312千円	8,673千円	0千円	33,985千円	教育推進部 教育相談センター
特別支援学校教育支援事業	16,208千円	8,673千円	0千円	24,881千円	教育推進部 教育相談センター

【施策評価指標】

評価指標			傾向
1 経済的理由による長期欠席児童生徒数の全児童生徒数に占める割合	定義	方向性	<p>経済的理由による長期欠席児童生徒数の全児童生徒数に占める割合</p>
	実績値の評価・分析		
	目標達成に向けた今後の課題		
	担当課		

評価指標			傾向
2 就学指導に係る園児・児童・生徒の保護者が「就学先に満足している」と思う割合	定義	方向性	<p>就学指導に係る園児・児童・生徒の保護者が「就学先に満足している」と思う割合</p>
	実績値の評価・分析		
	目標達成に向けた今後の課題		
	担当課		

施策別 行政サービス成果表

視点	03 生きがい		H25	H26	H27	H28	H29	合計
政策	07 学ぶ	コスト 合計	441,351千円	528,249千円				969,600千円
施策	37 児童・生徒の健康を守ります							

【事業・コスト一覧】

事業名	26年度				担当課
	事業費	職員人件費	公債費	合計	
小学校給食運営事業	119,402千円	324,834千円	5,195千円	449,431千円	教育推進部 学務課
児童健康管理事業	33,152千円	8,673千円	0千円	41,825千円	教育推進部 学校指導課
中学校ミルク給食運営事業	1,760千円	0千円	0千円	1,760千円	教育推進部 学務課
生徒健康管理事業	15,377千円	0千円	0千円	15,377千円	教育推進部 学校指導課
特別支援学校給食運営事業	1,550千円	17,346千円	0千円	18,896千円	教育推進部 学務課
児童・生徒健康管理事業	960千円	0千円	0千円	960千円	教育推進部 学校指導課

【施策評価指標】

評価指標				傾向
健康診断結果をもとに治療勧告し、病院受診した割合	定義	方向性	健康診断結果をもとに治療勧告し、病院受診した割合	<p>健康診断結果をもとに治療勧告し、病院受診した割合</p> <p>100% 90% 80% 70% 60% 50%</p> <p>基準値 H25 H26 H27 H28 目標値</p>
	実績値の評価・分析		今後も園児児童生徒の全員が病院受診するよう目標値をめざす。	
	目標達成に向けた今後の課題		本市の児童生徒が健康であるためには、健康診断結果をもとに発出する治療勧告を受け、病院受診することが望ましい。そのために、保護者に対しては、十分な情報提供を行う。今後も継続して、病院受診の必要性を啓発していく。	
	担当課		教育推進部 学校指導課	

評価指標				傾向
2 小学校給食の残食率	定義	方向性	小学校給食の残食率	<p>小学校給食の残食率</p> <p>2.0% 1.5% 1.0% 0.5% 0.0%</p> <p>基準値 H25 H26 H27 H28 目標値</p>
	実績値の評価・分析		残食率は目標値である「0」に近い数字で推移している。	
	目標達成に向けた今後の課題		引き続き、和食を中心とした手づくりにごこだわった献立をはじめ、栄養教諭や調理師による喫食指導、地産地消などの取り組みを進め、子どもたちの望ましい食習慣の実現につなげる。	
	担当課		教育推進部 学務課	

施策別 行政サービス成果表

視点	03 生きがい		H25	H26	H27	H28	H29	合計
政策	07 学ぶ	コスト 合計	2,990,899千円	1,120,294千円				4,111,193千円
施策	38 計画的・効果的に教育環境を整備します							

【事業・コスト一覧】

事業名	26年度				担当課
	事業費	職員人件費	公債費	合計	
小学校備品整備事業	8,292千円	0千円	0千円	8,292千円	こども未来部 教育総務課
小学校図書整備事業	4,467千円	0千円	0千円	4,467千円	こども未来部 教育総務課
中学校備品整備事業	7,227千円	0千円	0千円	7,227千円	こども未来部 教育総務課
中学校図書整備事業	3,657千円	0千円	0千円	3,657千円	こども未来部 教育総務課
特別支援学校備品整備事業	577千円	0千円	0千円	577千円	こども未来部 教育総務課
小学校施設維持管理事業	61,949千円	17,346千円	0千円	79,295千円	こども未来部 施設課
中学校施設維持管理事業	31,831千円	12,606千円	0千円	44,437千円	こども未来部 施設課
特別支援学校施設維持管理事業	18,754千円	0千円	0千円	18,754千円	こども未来部 施設課
教育施設耐震化事業	19,521千円	0千円	47,358千円	66,879千円	こども未来部 施設課
学校施設耐震化・大規模改造PFI推進事業	878,036千円	8,673千円	0千円	886,709千円	公共施設マネジメント室

【施策評価指標】

評価指標				傾向														
1 学校・園施設の耐震化率	定義	方向性	耐震化されている棟数÷対象全棟数	<p>学校・園施設の耐震化率</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><td>基準値</td><td>H25</td><td>H26</td><td>H27</td><td>H28</td><td>目標値</td></tr> <tr><th>率</th><td></td><td>67.6</td><td>88.1</td><td>92.4</td><td>100.0</td><td>100.0</td></tr> </table>	年度	基準値	H25	H26	H27	H28	目標値	率		67.6	88.1	92.4	100.0	100.0
	年度	基準値	H25		H26	H27	H28	目標値										
	率		67.6		88.1	92.4	100.0	100.0										
	実績値の評価・分析		<ul style="list-style-type: none"> 平成27年度で、小・中学校の耐震化率100%をめざし計画どおり進捗している。 幼稚園は、平成26年度で60%である。 															
目標達成に向けた今後の課題		<ul style="list-style-type: none"> 幼稚園の実質的な耐震化は、「川西市子ども・子育て計画」の推進が重要である。 体育館等の非構造部材は、早期の耐震対策が必要である。 																
担当課			こども未来部 施設課															

評価指標				傾向														
2 小・中学校のトイレ洋式化率	定義	方向性	小・中学校施設における洋式便器数÷全便器数	<p>小・中学校のトイレ洋式化率</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><td>基準値</td><td>H25</td><td>H26</td><td>H27</td><td>H28</td><td>目標値</td></tr> <tr><th>率</th><td></td><td>40.4</td><td>57.2</td><td>59.4</td><td>66.0</td><td>66.0</td></tr> </table>	年度	基準値	H25	H26	H27	H28	目標値	率		40.4	57.2	59.4	66.0	66.0
	年度	基準値	H25		H26	H27	H28	目標値										
	率		40.4		57.2	59.4	66.0	66.0										
	実績値の評価・分析		<ul style="list-style-type: none"> 耐震化事業に併せて、トイレ改修を行い数値は上向きである。 															
目標達成に向けた今後の課題		<ul style="list-style-type: none"> 耐震化が達成することにより、併せて行っていたトイレ改修が終了する。新耐震、耐震化工事でトイレ改修ができていない学校に対しての新たな手立てが必要である。 																
担当課			こども未来部 施設課															

施策別 行政サービス成果表

視点	03 生きがい		H25	H26	H27	H28	H29	合計
政策	07 学ぶ	コスト 合計	632,114千円	624,974千円				1,257,088千円
施策	39 市民の学びを通して地域社会を支えます							

【事業・コスト一覧】

事業名	26年度				担当課
	事業費	職員人件費	公債費	合計	
生涯学習推進事業	7,478千円	12,606千円	0千円	20,084千円	教育推進部 社会教育・文化財課
生涯学習短期大学運営事業	20,352千円	17,346千円	12,245千円	49,943千円	教育推進部 社会教育・文化財課
公民館運営事業	194,276千円	92,982千円	34,537千円	321,795千円	教育推進部 中央公民館
公民館維持管理事業	42,749千円	12,606千円	0千円	55,355千円	教育推進部 中央公民館
図書館運営事業	97,730千円	34,692千円	0千円	132,422千円	教育推進部 中央図書館
図書館施設維持管理事業	45,375千円	0千円	0千円	45,375千円	教育推進部 中央図書館

【施策評価指標】

評価指標				傾向
過去1年間に継続して生涯学習に取り組んだ市民の割合	定義	方向性	市民実感調査より	<p>過去1年間に継続して生涯学習に取り組んだ市民の割合</p> <p>基準値 H25 H26 H27 H28 目標値</p>
	実績値の評価・分析		・インターネットなどにより学習情報を入手しやすくなっており、学習機会が増加している。	
	目標達成に向けた今後の課題		・社会教育施設において、市民ニーズにあった講座や催しを実施する。 ・講座をはじめとした学習情報の迅速、適切な発信を行う。	
	担当課		教育推進部 社会教育・文化財課	

評価指標				傾向
「生涯学習の条件が整備されている」と思う市民の割合	定義	方向性	市民実感調査より	<p>「生涯学習の条件が整備されている」と思う市民の割合</p> <p>基準値 H25 H26 H27 H28 目標値</p>
	実績値の評価・分析		・ニーズの多様化等から減少傾向にある。	
	目標達成に向けた今後の課題		・施設の適正な維持管理を行う。 ・市民のニーズを適切に把握し、ソフト面での学習環境の整備を図る。	
	担当課		教育推進部 社会教育・文化財課	

評価指標				傾向
3 公民館講座満足度	定義	方向性	講座受講者アンケートより	<p>公民館講座満足度</p> <p>基準値 H25 H26 H27 H28 目標値</p>
	実績値の評価・分析		講座により満足度の差が大きかったため、全体的には減少した。	
	目標達成に向けた今後の課題		公民館10館では、幅広い年齢層の市民に対して、生涯学習の機会を提供するため、現代的・社会的課題など市民のニーズに対応した講座を開催している。子ども対象講座を除いた講座受講者へのアンケートを実施することにより、市民ニーズの把握に努め、より市民の満足度を得られる講座の企画・運営を行い、目標達成に努めていく。	
	担当課		教育推進部 中央公民館	

施策別 行政サービス成果表

評価指標				傾向										
4 生涯学習短期大学講座満足度	定義	方向性	講座受講者アンケートより	<p>生涯学習短期大学講座満足度</p> <table border="1"> <caption>生涯学習短期大学講座満足度</caption> <thead> <tr> <th>年次</th> <th>満足度 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基準値</td> <td>87.9</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>87.3</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>76.7</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>95.0</td> </tr> </tbody> </table>	年次	満足度 (%)	基準値	87.9	H25	87.3	H26	76.7	目標値	95.0
	年次	満足度 (%)												
	基準値	87.9												
	H25	87.3												
H26	76.7													
目標値	95.0													
実績値の評価・分析		<ul style="list-style-type: none"> 実際の講義内容と受講者の思い描いていた内容との乖離が大きく、大幅な減少になったと考えられる。 												
目標達成に向けた今後の課題		<ul style="list-style-type: none"> 講座内容が市民に適切に伝わるよう案内やチラシの記載方法等検討する。 講義内容及び講義の事前事後の対応なども含め学習環境の充実に向けて整備していく。 												
担当課		教育推進部 社会教育・文化財課												

施策別 行政サービス成果表

視点	03 生きがい		H25	H26	H27	H28	H29	合計
政策	07 学ぶ							
施策	40 ふるさと川西の文化遺産を保存・継承・活用します	コスト合計	144,012千円	383,334千円				527,346千円

【事業・コスト一覧】

事業名	26年度				担当課
	事業費	職員人件費	公債費	合計	
文化財事業	40,717千円	21,279千円	321,338千円	383,334千円	教育推進部 社会教育・文化財課

【施策評価指標】

評価指標				傾向														
1 川西の歴史・文化財に興味がある市民の割合	定義	方向性	市民実感調査より	<p>川西の歴史・文化財に興味がある市民の割合</p> <table border="1"> <caption>川西の歴史・文化財に興味がある市民の割合の推移</caption> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>割合 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基準値</td> <td>63.5</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>64.2</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>62.7</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>62.7</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>62.7</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>70.0</td> </tr> </tbody> </table>	項目	割合 (%)	基準値	63.5	H25	64.2	H26	62.7	H27	62.7	H28	62.7	目標値	70.0
	項目	割合 (%)																
	基準値	63.5																
	H25	64.2																
H26	62.7																	
H27	62.7																	
H28	62.7																	
目標値	70.0																	
実績値の評価・分析			・数値は60%前半で推移しているが、年代別で見ると50代以上の割合が高い。															
目標達成に向けた今後の課題			・若年層への川西の文化財や歴史についての啓発を図る。 ・文化財施設や社会教育施設で幅広い市民に親しまれる事業を展開し、地域の文化財や歴史についての認知度を上げていく。															
担当課			教育推進部 社会教育・文化財課															